

○	標準機能で対応可能
△	代替・カスタマイズ方式により対応可能（補足説明に代替方法を記入してください）
×	対応不可

機能要件一覧表

事業者名 \_\_\_\_\_  
 受付番号 \_\_\_\_\_

項番	対象	区分	要件名	要件の概要	要件機能詳細	委託事業者	
						対応可否	どのように業務を実施するかご記入ください
<b>1 映像配信・会議録共通</b>							
1-1	管理者向け	基本機能	システム機能	映像配信機能及び会議録検索機能（議会情報含む）を有し、区議会サイト全体を管理・連携できるシステムであること。	ASP型（ホスティング）の統合システムにて提案できる。		
1-2	閲覧者向け	基本機能		スマートフォン及びタブレット端末専用サイトも自動で生成できること。	WEBアクセシビリティに配慮したシステムであること。		
1-3	管理者向け	基本機能	画面構成	各種情報をマスター登録・管理する画面を設ける仕組みであること。	登録情報を引用することで別のページを構築するなど同じ情報の手入力の無駄や入力ミスを防ぎ、相互リンクができる仕組みであること。		
1-4	管理者向け	基本機能	データ更新機能	データ更新が容易に行えること。	議員名管理・委員会名管理・委員会構成管理・会派名管理・会派構成管理は、公開移行処理によりデータ更新が行える仕組みとし、それ以外は更新操作によりリアルタイムにデータが更新される仕組みであること。		
1-5	管理者向け	基本機能	サーバ機能	年間を通してサービスの提供ができること。	サービス提供は原則365日24時間体制で行うこと。		
1-6	管理者向け	基本機能		サーバのウイルス対策、セキュリティ対策が講じられること。	サーバを保護するウイルス対策やアクセス制限等のセキュリティ対策が講じられ、かつ迅速に最新の対策に更新されるものとする。		
1-7	管理者向け	基本機能		障害発生時に迅速に対応できること。	システム障害発生時に速やかに対処できるよう、会議録検索システムの動作確認及び設定変更等を容易に行えるものとする。		
1-8	閲覧者向け	名簿管理機能	一覧表示機能	議員名一覧表示画面を設けること。	議員名：氏名（五十音順）で現職・元職を一覧表示させる画面を設けること。		
1-9	閲覧者向け	名簿管理機能		委員会名一覧表示画面を設けること。	委員会名：委員会名・区分・並び順・備考を一覧表示させる画面を設けること。		
1-10	閲覧者向け	名簿管理機能	表示方法	議員名、委員会名、会派名の入力を容易に行える仕組みであること。	議員名、委員会名、会派名の入力を必要とする項目はすべてプルダウンメニューによる選択を可能とすること。		
1-11	閲覧者向け	各システムの連携機能	区議会ホームページとの連携	区議会ホームページと、映像配信、会議録検索（議会情報含む）のシステム連携ができること。	区議会ホームページと、映像配信、会議録検索（議会情報含む）のデザイン、操作性を統一し、双方が連携できるシステムであること。		
<b>2 映像配信</b>							
2-1	閲覧者向け	基本機能	基本機能	誰もが容易に閲覧・検索できるブラウザが利用できること。	Windows、MacOS、スマートフォン等の各オペレーティングシステムで利用できる一般的なブラウザが利用できること。		
2-2	閲覧者向け	基本機能	システム機能	閲覧・操作しやすいシステムであること。	映像の全画面表示は、サイズ指定ができること。		
2-3	閲覧者向け	基本機能			録画中継時にはスクロールバーによる早送り、巻き戻しができること。		
2-4	閲覧者向け	基本機能	検索機能	キーワードで検索等の検索支援機能が講じられること。	録画中継サイトは、内容等をキーワードで検索ができ、かつ議員名、会議名、発言者名での検索ができること。		
2-5	閲覧者向け	基本機能	編集機能	録画中継の編集委託業務が区議会議務局の指示通りに行えること。	録画中継用ファイルは、配信サーバで自動録画した中継映像・音声データをもとに受注者が編集を行い、区議会が別途指定する箇所毎に頭出しを行えること。		
2-6	閲覧者向け	基本機能	リンク表示機能	録画中継画面と会議録検索システムの有機的結合が可能であること、	録画中継は、発言者から会議録検索システムの該当会議録本文へのリンクを可能とすること。		
2-7	閲覧者向け	基本機能			会議名・会議日・日程・議員名・議員顔写真・通告内容などの情報を引用して録画映像と合わせて表示できること。		
2-8	管理者向け	基本機能	アクセス集計機能	アクセス集計の適切な管理が行えること。	生中継時、同時アクセス数をリアルタイムにモニターできること。		
2-9	管理者向け	基本機能			アクセスの集計は、ブラウザで表示以外に、EXCEL形式（CSV）で出力可能であること。		
2-10	管理者向け	サーバ機能	障害発生時対応	生中継及び録画中継の障害発生時には迅速に対応できること。	生中継及び録画中継は、同時アクセス数1,000件を可能とし、障害発生時には迅速に対応できるよう、配信システムの動作確認及び設定変更を行えること。		
2-11	管理者向け	ネットワーク機能		適切なエンコードが行え、配信サーバに安定した送信能力を有すること。	映像・音声信号を、エンコード用パソコンでエンコードし、受注者側で契約するデータセンター内配信サーバに送信する。送信した中継映像・音声データをもとに、受注者は生中継を行うとともに、映像ファイルの保存等に対応できること。		
2-12	管理者向け	端末機能	エンコード用ソフト	容易なエンコード操作を可能とすること。	開始ボタンを1回クリックするだけでファイル名生成、エンコード開始が行え、終了ボタンを1回クリックするだけで、エンコードが終了する簡易的な操作とすること。		
2-13	管理者向け	端末機能	使用機器	標準または標準以上の映像・音声の品質を確保するための機器を使用すること。	標準的なインターネット動画配信技術と同等以上の映像・音声の品質を確保するための十分な機能を備え、当該業界で標準とみなされた機器を使用すること。		
<b>3 会議録検索</b>							
3-1	閲覧者向け	基本機能	基本機能	日本語表記に強い検索エンジンを搭載し、行政用語、同義・類義語辞書を標準で搭載していること。	日本語曖昧異表記に強い純国産の全文検索エンジンを搭載し、行政用語を含む同義・類義語辞書を標準で搭載していること。（差別用語・不適切用語は含まない）		

○	標準機能で対応可能
△	代替・カスタマイズ方式により対応可能（補足説明に代替方法を記入してください）
×	対応不可

機能要件一覧表

事業者名 \_\_\_\_\_  
 受付番号 \_\_\_\_\_

様式 11

項番	対象	区分	要件名	要件の概要	要件機能詳細	委託事業者		
						対応可否	どのように業務を実施するかご記入ください	
3-2	閲覧者向け	基本機能	システム機能	アクセス数に制限がないシステムであること。	同時アクセス数に制限がなく、会議録データベースの発言内容が改竄される恐れがないこと。			
3-3	閲覧者向け	基本機能	検索機能	全 / 半角同一視して、検索できること。	例：「ボランティア」で「ボラテイア」を、「ボラテイア」で「ボランティア」を検索できること。（入力されたキーワードは、全 / 半角を同じ用語として検索できること。）			
3-4	閲覧者向け	基本機能		大 / 小文字同一視して検索できること。	例：「windows」で「WINDOWS」を、「WINDOWS」で「windows」を検索できること。（入力されたキーワードは、大 / 小文字を同じ用語として検索できること。）			
3-5	閲覧者向け	基本機能		論理演算（AND、OR）で検索できること。	複数のキーワードに対し、AND、ORを選択して検索できること。			
3-6	閲覧者向け	基本機能		必要な語句のみを簡単な操作で選択できること。	同義語・類義語辞書の展開の有無を指定して検索できること。（キーワードごとに同義語展開の有無が指定できること。）			
3-7	閲覧者向け	基本機能		辞書内用語から必要な用語を選択して検索できること。	登録されている辞書内用語を表示できること。また登録されている辞書内用語から必要な用語を選択して検索できること。			
3-8	閲覧者向け	基本機能		空白を無視して検索ができること。	例：「区長」で検索して「区 長」を、「区 長」で検索して「区長」も検索できること。			
3-9	閲覧者向け	基本機能		カタカナ語尾長音を無視して検索できること。	例：「サーバー」で「サーバ」を、「センター」で「センタ」を検索できること。ただし、語間の長音は無視しないこと。（「サーバー」で「サバ」は該当しない）			
3-10	閲覧者向け	基本機能		カナ異表記同一視して検索できること。	例：「ビジョン」で「ヴィジョン」を「ヴィジョン」で「ビジョン」を検索できる。「ビレッジ」で「ヴィレッジ」を「ヴィレッジ」で「ビレッジ」を検索できる。（ヴェネチア、カヴァー、ヴァイオリン、ヴィトン、ヴィーナスなど）			
3-11	閲覧者向け	基本機能		中黒点（・）を無視して検索できること。	例：「小中学校」で「小・中学校」を「小・中学校」で「小中学校」も検索できること。			
3-12	閲覧者向け	基本機能		数字の位取り「,」を無視して検索できること。	例：「1000」で検索して「1,000」を検索できること。			
3-13	閲覧者向け	基本機能		英字は同一視せずに区別して検索できること。	例：「SO」（一酸化硫黄）で「ISO」を、「JA」で「JAL」を検索しないこと。			
3-14	閲覧者向け	基本機能		カレンダーの祝日管理が簡単に設定できること。				
3-15	閲覧者向け	基本機能		絞り込み検索機能	多彩な絞り込み検索が可能であること。	検索語の入力中に検索候補が自動的に表示される機能があること。		
3-16	閲覧者向け	基本機能			発言種別（議長 質疑者 答弁者 目次）で検索できること。			
3-17	閲覧者向け	基本機能	会議種別（定例会 臨時会 委員会）で検索できること。					
3-18	閲覧者向け	基本機能	会議期間（年月日から年月日まで）で検索できること。					
3-19	閲覧者向け	基本機能	会議の開催年が一覧表示されること。					
3-20	閲覧者向け	基本機能	会議の開催年をクリックすると、登録された会議ごとに情報が自動で一覧表示されること。					
3-21	閲覧者向け	基本機能	一覧表示される情報は、会議名・会期・会期日程・議案一覧・議決一覧・議決結果一覧・代表及び一般質問・意見書・決議・請願・陳情・会議録・区議会だより・画像放映へのリンクを可能とすること。					
3-22	閲覧者向け	基本機能	会議名はフリーワードを入力して検索できること。					
3-23	閲覧者向け	基本機能	発言者を表示されているリストから選択して検索できること。					
3-24	閲覧者向け	基本機能	発言者はフリーワードを入力して検索できること。					
3-25	閲覧者向け	基本機能	発言者を複数指定して検索できること。					
3-26	閲覧者向け	基本機能	役職を表示されているリストから選択して検索できること。					
3-27	閲覧者向け	基本機能	役職をフリーワードで入力して検索できること。					
3-28	閲覧者向け	基本機能	議決結果は、「件名検索」「種別」「会議名」「議決日」「議決結果」「表示順」「表示件数」で絞り込み検索ができること。					
3-29	閲覧者向け	基本機能	絞り込み検索機能	多彩な絞り込み検索が可能であること。	議案名をクリックすることで、議案データ（PDF）を表示すること。			
3-30	閲覧者向け	基本機能		意見書・決議については、「内容検索」「会議名」「決議日」「決議結果」「表示順」「表示件数」で絞り込み検索ができること。				

○	標準機能で対応可能
△	代替・カスタマイズ方式により対応可能（補足説明に代替方法を記入してください）
×	対応不可

機能要件一覧表

事業者名 \_\_\_\_\_  
 受付番号 \_\_\_\_\_

様式 11

項番	対象	区分	要件名	要件の概要	要件機能詳細	委託事業者	
						対応可否	どのように業務を実施するかご記入ください
3-31	閲覧者向け	基本機能			請願・陳情については、「詳細検索」「会議名」「付託日」「議決日」「議決結果」「付託委員会」「表示順」「表示件数」で絞り込み検索ができること。		
3-32	閲覧者向け	議会資料のデータベース化	システムの有機的関連	代表・一般質問から会議録本文と録画放映ページへリンクできること。			
3-33	閲覧者向け	基本機能			会議日程を日程表（カレンダー）に一覧表示させ、会議名と各会議の議事録とがリンクできること。		
3-34	管理者向け	基本機能	その他	その他、会議録検索に必要な機能が講じられていること。	会議種別により会議録の公開範囲を設定することが可能であること。		
3-35	管理者向け	基本機能			特定の語句を含む会議のみ非公開（閲覧不可）にする機能を有すること。		
3-36	管理者向け	基本機能			使用する文字は、JIS第1水準漢字・非漢字及びJIS第2水準漢字とする。（データ中に含まれる外字については、受注者と協議のうえに対応を決定する。なお、それ以外の文字や記号、外字等を使用する必要がある場合も同様とする。）		
3-37	閲覧者向け	表示機能	発言者表示	会議日単位で、全発言連結表示、発言者ごとの一発言表示を切替え可能とすること。			
3-38	閲覧者向け	表示機能	カレンダー表示機能	検索結果は、年ごとに表示し、ヒット日程件数、会議名、開催日の情報が表示できること。	検索結果は、年ごとに表示し、ヒット日程件数、会議名、開催日の情報が表示され、日程毎に結果が表示されること。		
3-39	閲覧者向け	表示機能	日程からの会議録検索機能	検索結果の日程から職氏名、会議録ページ情報と検索語のヒット語句を含む前後の発言部分を表示すること。			
3-40	管理者向け	サーバ機能	サーバ運用	仮想化基盤、共通基盤に対応できること。	区が用意した、仮想化基盤、共通基盤の要件に適合すること。		
3-41	管理者向け	サーバ機能			庁内既設の文書作成用PC及びプリンターを利用するため、適用環境で2,500台が同時接続可能尾であること。		
3-42	閲覧者向け	印刷機能	ヘッダ機能	会議名、職氏名、会議録ページ情報をヘッダにつけて印刷できること。			
3-43	管理者向け	ユーザー管理機能	ログイン設定	ユーザーID、パスワードを使用できること。	特定の職員に、それぞれ重複しないユーザーID、パスワードを付与し、閲覧権限を持たせる仕組みであること。		
3-44	閲覧者向け	議会資料のデータベース化	データベース化する情報	歴代正・副議長、監査委員、議会構成（議員数、委員会構成等）、一般質問、議案、発案、請願、意見書、要望などの議会情報のデータベース化すること。			
3-45	閲覧者向け	議会資料のPDF化	システムの有機的関連	平成5年からの議年年報をPDF化すること。			